

豊かな自然環境や全てのいのちと共生する社会を構築し、その多面的機能や恩恵をこれからも享受し続けるために、生物多様性センターでは大阪の生物多様性の把握・評価・保全・普及や、持続可能な利用に向けた調査研究に取り組んでいます。

■ 在来生物の調査・保全

野生動植物の生息状況の把握や、生息・生育環境の保全、希少種の生息域外での保存に関する調査研究をします。



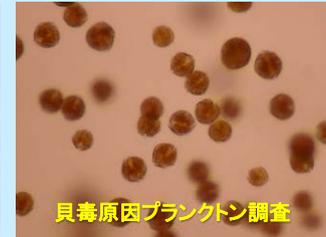
■ 外来生物の影響調査と対策

外来生物の侵入状況や、在来生物および生態系に及ぼす影響、さらにその影響を回避するための対策について調査研究をします。



■ 府民の安心安全を守る取り組み

森林の防災・減災対策や野生鳥獣害対策に関する試験研究、魚病検査、貝毒原因プランクトン調査などの危機管理対応をします。



■ 生物多様性活動支援・技術普及

生物多様性に関する教材の作成、体験学習、研修会を通じた環境教育、技術普及、生物多様性保全に関する活動の提案や支援をします。



■ 生物のつながりの把握と活用

現在の取り組みに加え、今後は、「森・里・川・海のつながり」、「グリーンインフラ」など、**水域・陸域に及ぶ多様な生物や生態系に関する調査研究**を実施していきます。